

①先生が子どもに教えたいと思った事がお子様に伝わったと思いますか？

- 前半の講義はとてもわかりやすかった。(生物多様性の大切さや危機)
- マイアースのゲームはルールの複雑さのわりに説明が早く、ひとつ聞き逃すとついていけない学生もいた様子。楽しいゲームなのに残念。
- どちらが良い悪いと答えを決めずに考えられたと思う。
- マジック、カードを使って、子どもにとって楽しい授業になったと思う。(2人)
- 楽しく聞かせていただいたので伝わったと思う。ゲームは時間が少なく、難しかったかな？と思った。
- ニュースなどで言葉だけ知っていたので、よく理解できてよかったと思う。
- はい。(5人)
- 3Rのことがわかったと思う。
- 地球環境が大切だといわれて久しいが、マジック・ゲームを通して体感してより大切さが感じられたと思う。
- スライドでわかりやすく説明していたので、理解しやすいと思う。(2人)
- 現代社会では重要なテーマで、子ども達もそれなりに意識していると思うので伝わったと思う。自分で考えてカードを書かせる・作らせるということで、より印象に残ったと思う。
- 手品を組み合わせる授業は楽しかった。
- 地球環境を守ること、生き物を大切に全ての生き物が生きていける環境を作ることが人も生きやすい環境なんだということを、わかりやすく説明していただけたと思う。
- 地球にやさしいことは何かを、カード遊びを楽しみながら自分で考えられたのではないかなと思う。
- とてもわかりやすく伝わったと思う。
- 地球環境カードゲーム MyEarth のルール説明は、うまく伝わっていないように感じた。
- とてもよく伝わった。
- とてもわかりやすかったので、子どもも理解できたと思います。(2人)
- まあまあ伝わった。おおよそ伝わったと思います。(2人)
- 初めて学ぶ内容だと思うのですが、具体的にわかりやすく説明して頂いたので、4年生でも理解できたと思います。
- スライドが豊富で絵も多かったのでよく理解できたと思います。
- パワーポイントがとても理解しやすいイラストで、先生のマジックで動きもあり、わかりやすくお話をして頂けたと思います。
- 生物多様性を守るために地球環境の保護、地球温暖化防止活動の大切さ、必要性について伝わった。
- 今の子供たちは常日頃から環境教育を受けているかと思います。今日のお話は何故環境について学ばなければならないのかがよく分かったのではないのでしょうか。
- 地球温暖化など、漠然と頭では解っていたけれど…という事を詳しく子ども達にも危機感を持ってこれからの未来について考えるきっかけになったと思います。
- ちょっと難しく思えますが、環境について考えるきっかけになったと思います。
- 子ども達の慣れ親しんだカードゲームで学ぶというのは、とても理解しやすかったと思います。繋がりが楽しく頭に入ったと思います。
- 説明だけでなく、ゲームなどを使い、とても解りやすかったと思います。(2人)
- 環境問題という身近だけど難しいテーマを子どものうちから考えてほしいという気持ちがあるが、カードゲームという形として子ども達に受け入れられているなあと思いました。
- 十分に伝わったと思います。新しくゲームを使った覚え方は新鮮で、新しい友達と協力し合ってよかったです。
- マイアースゲームは少し難解だった様に感じました。事前に遊び方マニュアル等配布されていれば予習ができました。

た

- カードの並びが説明と違って、混乱している班がありました。模擬ゲームに全くついていけない班がありました。

②先生の話す速さや言葉は、ちょうどお子様達に理解できたと思われませんか？

- バードおじさんは最高。手品やニヒルなユーモアは Good job.だ。
- わかりやすかったと思う。ルール説明や場所がちょっとやりにくそうだった。
- やさしい口調でわかりやすかったと思う。
- 時々マイクを放された時は、聞こえづらいと思った。
- はい。(3人)
- わかりやすく、しかもマジックで楽しく興味を持てたと思う。
- 速さはちょうど良かったと思う。(3人)
- よく通る声で、子どもにもわかりやすい言葉を選んで話して下さったと思う。
- 手品を交えて楽しく授業が進んでいたし、図や絵のスライドでわかりやすかったと思った。
- マイクがなくても歯切れよく大変聞きやすい話し方で、難しい言葉がなくよく理解できたと思う。
- とてもわかりやすい言葉で説明していただけたと思う。手品、楽しかったです。
- マイクが途中 調子が悪く残念だった。が、子どもに理解しやすく話していただけた。
- マイクの音が聞き取りにくかった。(2人)
- 速さや言葉はわかりやすいと思うが、マイクを通した方が理解しやすいと思う。
- マイクの調子なのか、声の大きさなのか少し聞き取りにくいところがあった。
- 速さは良かったと思うが、立方体で例えられると、4年生はまだ習っていないのではなないか？と思った。
- ちょうどよかった。(3人)
- とても聞きやすく、理解しやすかったと思います。(4人)
- 優しい話しかけや口調で、よかったと思います。
- 難しそうな漢字にはカナがふられていた。
- 手品を交えてやってくださったのが良かったと思います。(3人)
- ゲーム等やマジックで子ども達をひきつけ、とてもわかりやすかったと思います。(3人)
- やや話す速さが速いのではないかと思います。
- カードゲームはちょっと難しかったのではないのでしょうか。

③ご自身で印象に残った事や新たに発見した事がありましたか？

- 「生物多様性」「生息する場所」「多種の遺伝子」「多種の生き物」の3つの要素や4つの恵み、4つの危機について改めて整理された講義を拝聴できました。
- 経済成長と生物多様性の維持改善とのバランスについても、今後考察していきたいと思った。
- 子どもにも取り組みやすいカードで、タイムリーな生物多様性について学べてよかったと思う。
- 環境破壊について、よい投げかけになったと思う。日常生活にも表れてくれるといいなと思う。災害があちこちで起きている今、子ども達が大人になって、その後の世代も不安なく過ごせますように。
- 環境に良いこと、悪いことをゲームを通して教えるのは、間口が広くなり面白いと感じた。
- 今回使われたゲームをどこで購入できるのか知りたい。
- 二酸化炭素の濃度が高くなると知らせる探知機で、会場の濃度が高いことを知らせるブザーが鳴り、人が多いとそういう事になるのだなと改めて感じた。換気の合図になると思うので、低価格での商品化があったら面白いと思っ

た。

- 地球温暖化や生態系がくずれていく様子を、絵(スライド)でわかりやすく説明してくれたので、すごく現実感があった。生活をしていく上で、何か出来る事をやらなければいけないのではと危機感を持った。
- 産業革命以降の二酸化炭素量のグラフにはびっくりした。私たちが便利な生活をしていることの引き換えに、環境が壊されていることを もっと考えなければならないと思った。
- 「地球環境カードゲーム」は、子ども達の興味を引くことができよかったです。各学校でも取り入れられれば良いと思った。
- 食を守るマークは初めて知った。
- 日頃生活している中で、できる事がたくさんあるということ、改めて考えるよい機会になった。
- マイアースというカードゲームが面白そうだった。自分で考えるきっかけになると思う。
- 環境問題は子どもと なかなか向き合えなかつたりするので、こんな伝え方とともに家に帰って話してみたい。
- カードゲームを通して環境問題を学べてよかった。
- 3Rについては、学校でもやっているの子ども達の方がよくわかっていますね。
- 身近な大切なテーマで良かった。私達が子どもの頃は、こういう話は子ども相手にあまり真面目に議論されていなかったように思う。猛暑の後だったので、より身に染みした。
- 手品をまじえながら、たのしい講義だったと思う。(2人)
- 日々子どもから言われる「エコ」を改めて考えさせられた。
- 生物多様性とは単に生き物の種の多様性のことと考えていた。生息環境や遺伝子の多様性なども含まれるということとは初めて知りました。
- 親も生物多様性について学ぶことが出来ました。子どもを通して学ぶことができよかったです。
- 生物多様性という言葉は最近よく耳にし、新聞等をみっていますが、今回改めて地球の危機を実感し、一人ひとりにできることは地球の未来のためにも精一杯努力しなければならないと感じました。
- 私達親世代は環境について学ばずに育ってきたかと思います。子どもと一緒に今学ぶことで、これからの未来を守っていかねばならないと思います。
- カードゲームで地球環境について学べるのはおもしろいと思いました。
- 先生はマジックができるので、大人の私にも楽しめてよかったです。やはりただ話を聞くだけより、ゲームが始まるからのほうが、子ども達はイキイキしていましたね。大人の私はカードゲーム自体に興味がないので、よくルールが分からなかったのですが、子ども達は聞いていないようでちゃんと理解しているところがすごいなあと思いました。
- 子どもの興味をそそるこの様なカードがあることを知りませんでした。教育グッズの一つだと思いますが、地球温暖化への取り組みの強さを感じることができた。
- 手品あり、カードゲームありで、子ども達は楽しそうでした。理解すると親の顔も子どもの顔も生き生きして、変わるんだなと思いました。
- カードゲームはなんか難しい感じがしました。もう少し時間をかけて説明などしてもらえたらよかったです。
- 地上の平均CO2濃度が380ppmであったこと。
- Recycle、reduce、reuse
- 富士通(株)の環境保全に対する姿勢。

④その他に感じたことを自由に書いてください。

- 丸善でマイアースは発売されているので、ぜひ購入したいと思う。マイカードを加えて、家族で楽しく地球環境保護を

考えたいと思う。

- もう少し時間をかけてやっても良さそうな内容だった。大人も勉強になった。
- ゲームを取り入れることは子どもにわかりやすくとても良いと思うが、自分の子の班は男の子ばかりの中でひとり女の子だったせいかゲームに参加できない感じであつたらなそうだった。本人に積極性が無いのが問題なのだが、もう少し均等に分けてもらえた方がよかつたと思う。対戦相手の班は女の子ばかりだったので…。
- 生物多様性について子ども達があらためて知り、環境について学べたと思う。
- 3Rを理解しているお子さんがたくさんいて、生活の中にきっと根差しているのだろうと驚いた。
- 手品をまじえながら子どもの興味を引き出していただきました。カードという身近な遊びを使つての学習、新鮮でした。
- 子ども大学の講義も素晴らしいものがあるが、今回のようなゲームは、大きくなつても子ども達の心に残り、皆それぞれが地球環境に対して優しいおとなになつてくれるような気がする。
- 3Rの中でも特にリデュースを心がけようと思う。
- カードゲームは少し難しそうだが、ルールを覚えて私もやりたいと思うようなゲームだった。
- 買い物をするときに、ついているマークによつて さまざまな環境保護をしていることを教えてもらつてよかつた。商品を買つた時に気をつけて見てみたいと思う。
- カードゲームはよくわからないのですが、団体戦なのか？個人戦なのか？ 参加できていない子はいなかつたか？ せつかくの時間、全員がうまく参加できていれば良いなと思った。
- 生物多様性について、もう少し深い話しがあるかなと思つていたので残念でした。
- マジック…青いロープの輪があやしい！
- 生物多様性と人間の環境問題の関連がわかりづらかつた。
- 最近の子ども達が好きなカード遊びの内容で、より理解できると思つた。環境もカードも身近なので、うまい授業の進め方だつたのではないのでしょうか。
- 講師のマイクはワイヤレスのピンマイクにしたほうがよいと思います。(2人)
- 先生がマイクを使わないでお話するときがあり、後ろの席では聞こえない。
- 「地球温暖化」の振り仮名が「せいぶつたようせい」になっていました。
- 手品はなかなか素晴らしいと思つました。(2人)
- グループでゲームしたことにより、知らないお友達が出来たようでよかつたです。
- 子ども達の好きなカードゲーム形式を取り入れての授業が子ども達を引きつけたのではないかと思います。
- オリジナルカードを作ることで、どんなことができるか、してはいけないかを子どもが考えやすい形を出して下さつていたのがすごいと思つました。
- ゲームする時人数が多く参加できる子とできない子がいたように思います。
- カードの説明を模擬ゲームを始める前にモニターで行なつたほうが分かりやすいと思います。
- カードゲームを行なう前の基礎知識(生物多様性)をゲームのルールに絡めて説明するのはどうか。
- 環境カードゲームと富士通の繋がりについての説明がなかつた。説明の必要性はありませんが、疑問に思つた。

- 時事ニュース COP10との関わりを期待しましたが、感じられなかつた。
- 改めて地球環境のことを家族で話してみたいと思つました。
- 便利で安価な化石燃料に頼る危険性を再認識できました。
- Recycle という観点では植物(穀物)より作り出せるアルコール系燃料に将来性を感じました。アルコール燃料燃焼→CO2発生→植物がCO2吸収→植物よりアルコール燃料精製→…アルコールを燃やしてCO2が発生しても原料

の植物が CO2 を吸収する。化石燃料は CO2 を排出するだけ。

- 子ども大学の先生方はみなさん優しく子ども好きという印象があります。「勉強」なのですが、子ども達は遊んでいるように見えてしっかり学んで楽しんでいる感じです。欲を言えば、人数が多すぎるので、先生との密な会話を子ども達一人ひとりが出来ないのがちょっと残念に思います。
- 毎回素晴らしい講師の方を探してくるなあと大変感心し、感謝いたします。
- 役員の方々、いつもありがとうございます。次回も楽しみにしています。(多数)